

# 2014(平成26)年度事業報告書

社会福祉法人山鳩会 みどりの森

## 1. 理念・方針

### (1) 法人理念

#### ① 障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ② 障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③ 援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④ 地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

### (2) コンセプト

地域のニーズを取り入れ作業種の選定など、地域密着型の活動を行なう。

### (3) 基本方針

#### ① 地域の方々との交流の場とする行事等を開催し、地域住民と円滑な関係作りを進めます。

・地域の行事に参加した(諏訪町運動会・T ボール大会・白十字ホームフリーマーケット)ミニバザーは地域に浸透しつつあり、物品提供が増えた。利用者が職員と売り子担当し会話ができた。

#### ② 生産活動の場面の充実を図ります。

・利用者の作業能力を引き出す工夫をし、意欲的に作業する場面作りをした。

#### ③ 継続して通所できるように、健康の維持と向上が図れるように努めます。

・健康診断、歯科検診、眼科健診を実施。嘱託医の健康相談、理学療法士による相談等も活用した。特に眼科健診は初めてだが異常が発見され多利用者もあり、結果医療に繋げることができた。

#### ④ 法人内の施設や関係機関との情報交換を行い、法人の組織としての強化に努めます。

・リスクマネジメントPT・人権研修PTに職員が参加し、意見交換を行なった。話し合われた結果を各事業所で再検討し改善に向けた。

#### ⑤ 第三者評価の結果を事業に反映し、より良いサービスを提供します。

・利用者のニーズに即したサービス提供に努めた。

## 2. 施設概要

(1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業(就労継続支援B型)

(2) 利用定員 31名 (平成26年度利用者数32名 3/31現在)

(3)開所年月 平成21年4月1日

(4)施設の規模 敷地面積

延床面積 121.26㎡

建物構造 鉄骨造二階建て(一階部分)

賃貸区分 (土地)大家 (建物)大家

### 3. 職員構成

(1)雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名(兼務)
支援員 (常勤職員)	4名
保育士 (常勤職員)	0名
調理員・栄養士 (常勤職員)	0名
事務員 (常勤職員)	0名
支援員 (非常勤)	5名
保育士 (非常勤)	0名
調理員 (非常勤)	2名
事務員 (非常勤)	0名
看護師 (非常勤)	0名
理学療法士 (非常勤)	1名
作業療法士 (非常勤)	0名
合 計	14名

(2)嘱託

医師 (4回/年)	1名
看護師 (0回/年)	0名
理学療法士 (4回/年)	1名
作業療法士 (0回/年)	0名
リラクゼーション (1回/月)	0名
合 計	2名

### 4. 利用者状況

(1)障害程度

	1度	2度	3度	4度	未取得	合計
愛の手帳	1名	12名	14名	5名	0名	32名
身障手帳	1名	2名	0名	1名	0名	4名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名

(2)年齢構成 (平均 32.0歳)

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男	1名	9名	4名	6名	1名	0名	21名
女	1名	6名	2名	1名	0名	1名	11名
合計	2名	15名	6名	7名	1名	1名	32名

最低年齢 男…19歳 女…119歳 最高年齢 男…58歳 女…72歳

平均年齢 男…32.6歳 女…31.1歳

(3)担当福祉事務所

東村山市	清瀬市	杉並区			合計
30名	1名	1名			32名

(4)利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
退所者	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
月末数	34	33	33	33	33	34	33	33	33	33	33	32	32
延べ日数	748	759	726	759	759	748	782	726	759	736	640	736	8878
延べ人数	657	681	644	669	674	665	707	636	675	665	608	700	7981
出勤率(%)	88,0	90,0	89,0	88,0	89,0	89,0	90,0	88,0	89,0	88,0	95,0	95,1	89,7

5. 日課7

(1)月～金曜日

時 間	内 容
8:30	出勤
8:40～9:00	体操(ストレッチ・ウォーキング)
9:10～12:00	生産活動
12:00～13:00	昼食 昼休み
13:00～15:30	生産活動
15:30～15:45	清掃
15:45～16:00	終礼 退勤

(2)土曜日

時 間	内 容
8:30	出勤
8:40～11:20	生産活動
11:20～11:30	清掃
11:30～12:00	昼食 終礼 退勤

- ・ 休憩－適宜。
- ・ クラブ活動－隔月第 3 金曜日午後

## 6. 重点目標

(1) 地域住民と交流できる場面を活用し、地域との良好な関係を築く。

- ① 地域や自治会主催の行事に積極的に参加する(運動会・清掃美化・Tボール大会)
  - ・自治会や体力推進委員会の運動会9/14 Tボール大会12/7 を実施した。
- ② 施設の啓発のため、定期的に広報紙(みどりの森便り)を配布。また掲示板を新たに設置し、情報提供してゆく。
  - ・みどりの森便りを回収チラシの裏面に印刷し配布。掲示板に法人の情報を掲載し啓発。
- ③ 地域の関係団体と連携しながら協力体制をとる。
  - ・地域の関係団体と(社協・他法人等)協力体制がとれた。

(2) 健康・衛生

- ① 毎月一回第3火曜日に市民スポーツセンターを利用し身体を動かす。又、昼休みを使いTボールの練習を行う等身体を動かす機会を多くする。
  - ・毎月第3火曜日の運動の日にスポーツセンターを活用し体を動かさせた。
- ② 出勤後、作業開始前に利用者個々に合わせ、地域周辺をウォーキングする。
  - ・クラブ活動やTボール大会・地域運動会に参加し体を動かす機会を多く取り入れた。
  - ・出勤後コース別を設定しウォーキングを実施した。
- ③ 定期健康診断・歯科検診・感染症予防注射・歯磨き指導・体重血圧測定を行う。
  - ・定期健康診断 11/7 歯科健診 12/4 インフルエンザ予防接種 11/7
  - ・歯みがき指導(小平保健所) 12/10
  - ・健康相談(むらせ医院奥平医師) 5/8 10/30 1/22
  - ・PT相談(栗原弥生) 6/25 8/23 12/13 3/10
- ④ 定期診断のほかに眼科検診(視力検査)を実施し、目の状態を把握し対応する。
  - ・眼科健診(片岡 眼科) 2/4・5・6・7・ ※初めての実施で疾患が発見され治療。
- ⑤ 理学療法士の専門的アドバイスに基づき、身体機能の維持向上を図る。
  - ・理学療法士がプログラムを作成してくれ毎日ストレッチを実施した。

(3) 家庭・地域生活

- ① 社会生活を送るうえでここに必要な情報や、社会資源の活用方法を継続的に提供していく。
  - ・利用者が地域生活を円滑に送れるように個に合った情報提供等をした。保護者にも同様に社会資源の情報提供をした。
- ② 利用者個々のニーズに即して継続して通所できるよう、家庭と相談しながらサービス利用時間の計画を立て実施していく
  - ・利用者個々のニーズに即したサービスを提供できるように家庭等と相談し計画を立て実施した。

(4) 生産活動・就労活動

①事業所内活動

	受注・納品先	作業内容	稼働日	参加者	H25年度収入	H26年度収入
受託事業	(福)平成の里	封入・シール貼り	常時	全員	1,089,776円	1,353,462円
	(株)新日本包装	箱折り、組み立て	常時	全員	1,742,258円	1,034,841円
	(株)プロメディア	封入・シール貼り	常時	全員	502,132円	438,336円
	(株)八基通商	食品包装	随時	6名	16,455円	59,756円
	(株)新光	段ボール組み立て	随時	5名	0円	25,000円
	(株)Eネクスト	封入	随時	6名	0円	154,700円
	(福)トーコロ青葉	ケーキ箱組み立て	随時	全員	133,119円	0円
清掃事業	西武・武蔵野パートナーズ	中央公園清掃	月9回	8名	896,117円	761,800円
	白十字ホーム・ハトホーム	施設内の草むしり	随時	8名	0円	203,400円
その他事業	市内各所・近隣地域	古紙・リサイクル品回収	週5回	10名	1,307,226円	1,222,474円
小計		リサイクル品販売	月2回	8名	896,117円	581,571円
					6,583,200円	5,835,340円

②工賃支払実績

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	529,350	16,542	26,090	1,590	0
5月	448,050	14,002	21,990	3,940	0
6月	460,170	12,126	19,970	4,190	0
賞与	336,000	11,290	16,000	5,000	0
7月	394,800	11,964	19,320	5,330	0
8月	416,680	12,627	21,550	3,390	35,600
9月	356,180	10,793	16,890	5,520	37,825
10月	428,380	12,981	18,910	6,690	38,365
11月	426,370	12,920	20,800	6,740	40,860
12月	413,570	12,532	12,532	6,540	38,590
賞与	369,000	11,375	11,375	8,000	0
1月	383,680	11,627	11,627	5,900	31,780
2月	380,650	11,895	11,895	6,810	38,590
3月	303,249	9,477	13,500	3,570	36,320
合計	5,646,129	172,151	242,449	73,210	297,930
平均	403,295	12,297	17,318	5,230	37,241
※パート収入については本人に全額支給					※あゆみの家清掃

(5)給食

- ①楽しく食べることを基本とし、選択・グループ別給食のメニューは出来るだけ利用者の希望を取り入れ充実する。
  - ・楽しく食べる事を基本に、選択給食や、グループ給食を取り入れ利用者のニーズに即した給食提供が出来た。
- ②パンの献立日に地域のパン店に出むき、自分で選択したパンを購入する機会を設ける。
  - ・購入額を決め、その範囲内で自分の好きなパンを選ぶことができた。
- ③給食会議を毎月開き、課題や問題点を検討し食の充実を図る。
  - ・献立会議の場を活用し献立内容を中心に給食全般を検討した。
- ④個々の身体状況に配慮した(アレルギー対応等)調理方法で食事提供をする。
  - ・個々に合わせた調理方法で対応した。
- ⑤栄養基準量(一人当たりの栄養基準量) ※ ( )内は当初計画数値

熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン			
					B1	B2	C	A
(768kcal)	(21.1g)	(219g)	(20.4g)	(219mg)	(0.4mg)	(0.4mg)	(38mg)	(207ug)
772kcal	23.4g	195g	21.1g	195mg	0.7mg	0.5 mg	63.8mg	441ug

(6)自治会活動

- ①係活動場面やグループでの相談場面を活用し、自分の意思を発言したり、他者の発言を聞く事が出来るように支援していく。
  - ・帰宅時の終礼で一日の出来事を報告したり、グループ外出のオリエンテーションの時に自分の希望や意見を発言できるような場面を作り支援した。今後も継続していく。

(7)行事

① 年間行事予定

	内容	場所	目的	人数
4/1	入所式	作業室	新入所者の紹介	32名
4/6	お花見新人歓迎会	北山公園・作業室	新入所者を皆で祝う	32名
5/29	G別外出 多摩動物園散策	多摩動物園 日野市	小グループで興味あることを楽しむ	8名
6/14	保護者懇談会	みどりの森	職員と保護者の交流	50名※
7/9 ~11	宿泊旅行	新潟県当間高原	宿泊ならではの体験を通し、社会ルールを学ぶ。自然に触23	40名
7/17	施設開放	みどりの森	地域住民との交流及び施設理解・啓発	40名※
8/9	暑気払い	みどりの森	利用者・保護者・職員が交流し全員で楽しむ	50名※
8/28	G別外出ライオンキング鑑賞	渋谷区	小グループで興味あること楽しむ	8名

9/6	共催バザー	市民センター	地域住民と交流・施設理解に繋げる啓発	32名※
9/20	G別外出 イチゴ狩り	秩父市イチゴ農園	小グループで興味ある事を楽しむ	8名
10/18	施設開放	みどりの森	地域住民と交流・施設理解に繋げる啓発	30名※
11/3	共催運動会	八坂小学校	運動及び保護者との交流	50名※
11/27	G 別外出水族館	エブソンアクアスタジアム 品川	小グループで興味ある事を楽しむ	8名
12/20	利用者クリスマス忘年会	みどりの森	1年の活動を振り返りながら皆で交流する	40名
1/18	成人を祝う会	中央公民館	成人を迎えた人を皆で祝う	40名※
1/26	ミニバザー施設まつり	みどりの森	地域住民と交流・施設理解に繋げる啓発	40名
2/26	防災館議事体験	池袋防災館	災害に対する防災意識を高める	40名
3/13	日帰り旅行	東京ディズニーランド	保護者・職員・利用者yの交流	60名※
3/28	納会	みどりの森	1年間の総括	70名※

※印は家族参加行事

## ② クラブ活動

種 目	主な実施場所	実施予定日
絵 画・工作	みどりの森食堂	第3金曜日
音楽	みどりの森作業室	第3金曜日
ダンス	地域集会所他	第3金曜日
軽運動	市民スポーツセンター他	第3金曜日

## 7 防災訓練

### (1) 防災

- ① 災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき月1回防災訓練を実施する。
  - ・毎月実施、訓練の効果が向上している。効果テストも行った。
- ② 地域の関係機関・地域福祉協力員・地元自治会等と連携し、非常時に相互支援できるよう協力体制をとる。
  - ・防災計画に基づき、月1回の防災訓練を実施した。4 /30、5/31、6/30、8/1、8/20、9/30、10/31、11/29、12/27、1 / 31、3/31 ※8/20効果訓練
  - ・池袋防災館を利用し疑似災害体験を実施→2/26
  - ・防災設備点検 (株)テクノコーポレーション→4/18
  - ・諏訪町自治会と協力し防災マップを活用した。防災連絡会と情報共有した。

### (2) リスクマネジメント

- ① 事故対応マニュアルを活用し、迅速に対応できるように努める。
  - ・事故対応マニュアルは活用しなかった。事故なし
- ② リスクマネジメントに関して職員間で情報共有し定期的リスクの再確認を行う。
  - ・リスクマネジメントPT会議の検討内容を職員間で共有し、施設内の環境を改善した。テーマに沿って事業所内で意見交換・検討した。

- ③事故防止チェックリストを活用し施設外活動等の事故防止に継続して取り組む。
  - ・施設外活動では特に事故防止に努めた。

## 8 施設外の方との関係

- ①地域の資源回収・ミニバザー・などの場面や日常的な関わりの中で挨拶をする等良好な関係を築き、地域生活が充実できるようにする。
  - ・回収先を増やし交流の機会が増えた。また、回収チラシの紙面を工夫し、施設情報を掲載し配布した。施設建物前に看板を立て、情報を掲載し施設の啓発をした。
  - ・ミニバザーを通して利用者と住民のコミュニケーションが取れた。
- ②地域の行事に積極的に参加していく(運動会・スポーツ大会・防災訓練等)
  - ・地域の自治会・体力推進委員会の協力で、地域の運動会・Tボール大会に参加した。
- ③地域の環境美化に参加し、地域貢献する。
  - ・施設周辺の美化に取り組むべくゴミ拾いを開始した。次年度も計画を立て、ゴミ拾いをして地域貢献を継続していく。
- ④施設理解につなげるための情報を発信し、交流の場を提供する。
  - ・白十字ホームのフリーマーケットの交流の場を活用し、音楽バンドやダンスで参加し施設理解の情報発信をした。

## 9 実習生の受け入れ

- ・任意実習→都立清瀬特別支援学校 2年生・3年生3名 延10日間
- ・現場実習→ " 3年生2名×2回 2年生2名 2週間  
" →都立立川ろう学校 3年生 1名 3週間×1回
- ・大学生→社会福祉士養成 1名40日

## 10 父母会、親の会との連携

### (1)父母会

- ・保護者会…12回
- ・山鳩会父母会懇親会(任意)…東村山市サンパルネ
- ・施設たよりの紙面を視覚的に見やすく工夫、施設の活動の理解に繋げた。
- ・家族・利用者・職員一体でコミュニケーションの取れる行事を実施した。  
保護者懇談会6月・暑気払い8月・日帰り旅行3月・納会(振り返り)3月

### (2)親の会

- ①山鳩会と共催行事を円滑に進めるために連携を図る。
  - ・行事部会が中心となり共催行事を実施した。バザー・運動会・成人を祝う会

## 11 職員研修

### (1)外部研修 (2)内部研修

- ・一社会人としての知識・情報を得るため、他業種の研修や見学、交流などを行った。
- ・研修部会PT会議に職員が参加し、他事業所の職員と研修した。



・山鳩会合同職員会議年2回(4月・10月)実施した。

研修名	実施日	主催	場所	参加者
都社協知的発達障害部会 学習会	5月28日	都社協知的障害発達 障害部会	研修社英語センター	
栄養管理講習会	6月12日	多摩小平保健所	多摩小平保健所	
都通研第1回研修会	6月27日	都社協	飯田橋セントラルプラザ	
都通研第2回研修会	7月16日	都通研発達障害 部会	国立オリンピック記念 青少年総合センター	
障害者就労セミナー	8月 1日	東京しごと財団	東京仕事センター	
26年度食からの健康 づくりシンポジウム	9月10日	多摩小平保健所	ルネ小平	
高齢者における摂食 嚥下障害への対応	9月12日	多摩小平保健所	多摩小平保健所	
26年度秋季セミナー	9月 9日	東京都福祉施設 士会	淑徳大学東京キャン パス	
26年度第1回個別支援 計画作成運用研修会	9月20日～ 21日	全国障害者総合 福祉センター	戸山サンライズ	
第3回全国生産活動 就労支援部会研修会	10月6日～ 7日	知的障害者福祉 協会	日比谷公会堂	
26年度人材センター 研修会	11月28日	東京都福祉人材 センター	東京都福祉保健医療 研修センター	
都社協知的発達障害 部会気仙沼学習会	1月22日～ 23日	都社協知的発達 障害部会	宮城県気仙沼市	
メンタルヘルス対策セミ ナー	2月16日	東京都福祉人材 センター	ベルサール神保町ル ーム	
26年度第5回研修会	1月26日	都通研	国立オリンピック記念 青少年総合センター	

## 12 会議

職員会議	月1回
評価会議	6月1回
作業場面会議	月1回第3月曜
常勤職員会議	毎週火曜日
厨房会議	月1回 第1火曜日
ケース会議	月3ケース
研修報告会	研修終了後日

### 13 苦情解決・個人情報保護・権利擁護・セクシャルハラスメント防止

- ・それぞれに規定を置き利用者満足に添えるように努めた。研修部会で人権についてのテーマで検討し、各事業所職員で情報の共有をした。
- ・苦情解決については、利用者の G 外出時の忘れ物に関する職員対応についての苦情があった。
- ・利用者同士の過度な人間関係の関わりについて、職員の対応策に苦情があった。
- ・セクシャルハラスメントについて、男女各1名の担当者を設け対応にあたったが該当する事例はなかった。

#### 苦情解決

苦情解決責任者	
苦情解決担当者	
第三者委員	

#### セクシャルハラスメント

解決責任者		
受付担当者		